

【奈良県 黒滝村】 訪れたいくなる村づくりプロジェクト

<黒滝村の地勢>

- 人口：623人
(高齢化比率55.2%、過去10年間の人口減少率▲25.8%)
- 総面積：47.7km²
- 平均標高：455m
- 林野面積比率：96.9%
- 村内全集落に光ファイバーCATV網



【黒滝村の特産品】



【奈良県 黒滝村】 訪れたいくなる村づくりプロジェクト

＜黒滝村の位置＞

- 紀伊山地の北端
- 周辺に吉野川や吉野山などの観光地
- 吉野林業の発祥の地

＜アクセス＞

- 車で...大阪市内から約90分
- 最寄り駅...近鉄下市口駅から車で約30分
(新大阪→下市口が最短で約90分)

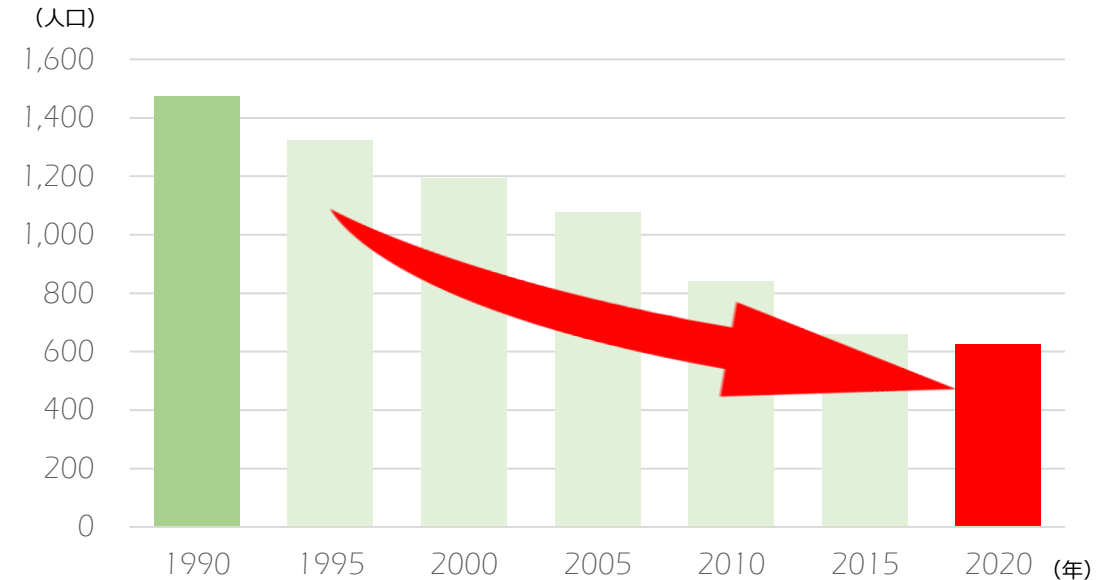


【奈良県 黒滝村】 訪れたいくなる村づくりプロジェクト

黒滝村の課題

過疎化に伴う人口減少が大きな課題！

- 関係人口づくりや移住定住の促進
- 長期的視点での官民連携による事業推進
- 将来に渡って活力のある地域づくり



魅力ある「訪れたいくなる村づくり」を実現

- ▶ 世界遺産に含まれる地域での環境保全事業
 - ▶ 福利厚生にも利用できる観光施設の再整備
- 等、連携のメリットが多数！

【奈良県 黒滝村】 訪れたいくなる村づくりプロジェクト

具体的なプロジェクト概要

01. 森林資源の保全と担い手育成による地域振興

環境保全につながる林業の担い手育成と森林資源の流通拡大に取り組み、地域振興を図ります。



02. 魅力ある観光施設の整備

老朽化した村有観光施設及び文化財施設の再整備を行い、魅力ある訪れたいくなる観光施設として再生します。



01

project

森林資源の保全と担い手育成による地域振興

事業の課題

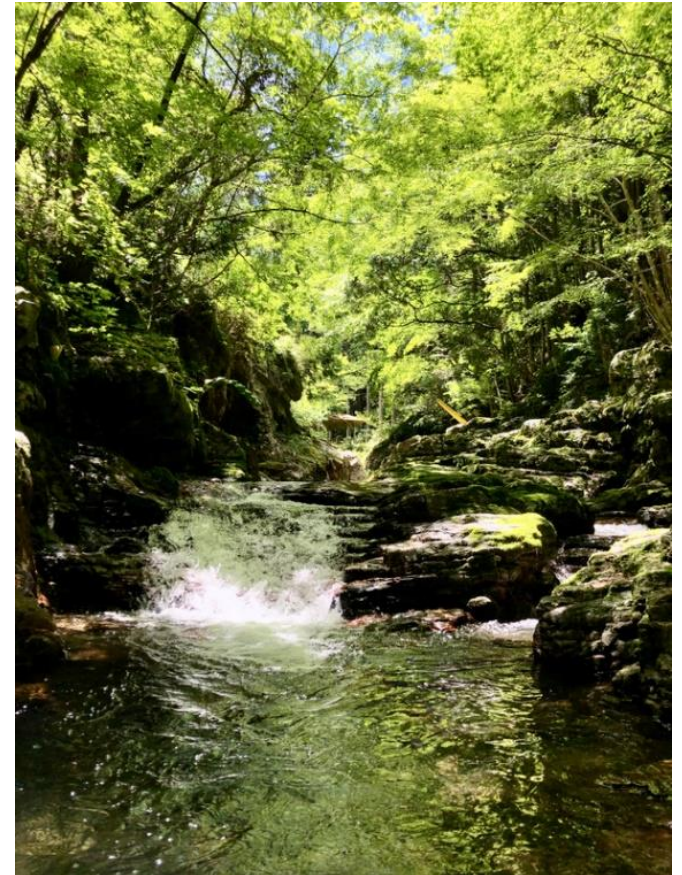
後継者不足で林業従事者が減少

【事業概要】

林業の担い手育成と、森林資源の流通拡大に取り組みます。

土砂災害の防止、河川の水質改善、スギ花粉の抑制など、

広範囲な環境保全につながる事業であり、世界中で取り組む「温室効果ガス削減事業」として実施します。



01

project

森林資源の保全と担い手育成による地域振興



森を守る

地域振興

CO2排出量削減

- ▶ 林業の担い手を育成 → 若者の移住定住を促進
- ▶ 木材等の森林資源の流通拡大 → 関係人口の拡大
- ▶ 森林の保全・活用 → 広範囲な環境保全 → CO2排出量削減

(関係する協働事業)

- 森林体験事業や各種研修
- 黒滝村保有林のネーミングライツ権「○○の森」 他



事業費：令和3年度120,165千円

(※企業に合わせて柔軟に対応可能、企業版ふるさと納税にも対応)

02

project

魅力ある観光施設の整備

事業の課題

村有観光施設の老朽化が進んでいる

【事業概要】

地域資源を活かした観光の振興を図るため、老朽化した村有観光施設及び文化財施設の再整備を行い、黒滝村の魅力を高め、交流人口の増加を図ります。

<黒滝物語村>

- ホテル、コテージ、道の駅の村有観光施設 → **年間約20万人の観光客**

<黒滝村旧役場庁舎>

- 明治末期建造**で二階は村の民俗資料館（奈良県重要文化財指定、日本遺産）



02

project

魅力ある観光施設の整備



関係人口増加

地域振興

文化財保護

- ▶ 地域資源を活かした施設の整備・運営 → 関係人口増加
- ▶ 施設リニューアル → 雇用創出・集客向上 → 地域振興
- ▶ 文化財の保護・活用 → 歴史・文化を次世代につなぐ

(関係する協働事業)

- ・ 施設利用促進事業
- ・ 文化財保護及び利活用促進事業 他

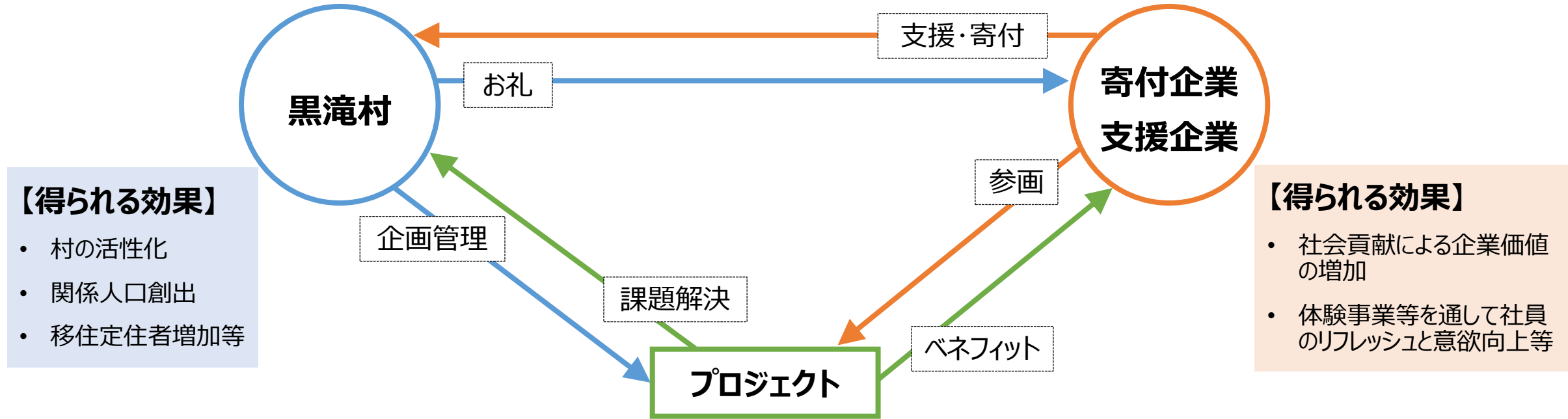


事業費：令和3年度42,617千円

(※企業に合わせて柔軟に対応可能、企業版ふるさと納税にも対応)

【奈良県 黒滝村】 訪れたいくなる村づくりプロジェクト

(官民連携のイメージ)



- 【得られる効果】**
- 村の活性化
 - 関係人口創出
 - 移住定住者増加等

- 【得られる効果】**
- 社会貢献による企業価値の増加
 - 体験事業等を通して社員のリフレッシュと意欲向上等

- 【プロジェクトのメリット】**
- ① 企業の森等を通じた社員の森林体験事業や環境学習、温室効果ガス削減事業
 - ② 施設利用促進事業を通じた社員の福利厚生、文化財保護及び利活用促進事業参画

今後の連携案も検討中

まちづくり事業への参画 地場産業の林業と共創可能な企業の誘致 (サテライトオフィス構築等) 地域資源を活用した若者の起業支援 空き家を活用した移住定住支援 **企業と黒滝村のつながりの強化**